

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信

2019.8

Vol. 82

〒165-8906 東京都中野区江古田3-15-2

TEL. 03-3387-5421(代)

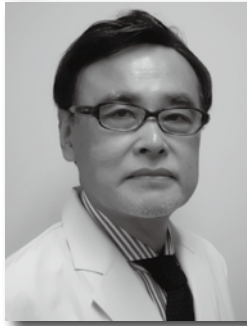
南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信 Vol.82

●編集・発行／総合東京病院

特集

「痛み」の上手な付き合い方
 ～ペイン緩和センターって？～



ペイン緩和センター
副センター長

菊田 好則

「ペインクリニック」と書かれた看板を街中で見ることがあると思いますが、どんな診療を行っているかご存知ですか？総合東京病院にもペイン緩和センターがあり毎日患者さんの診療を行っています。今日はペイン緩和センターの有効な活用法をご紹介します。

■ペイン緩和センターって？

厚生労働省の調べによると2017年の日本人の平均寿命は女性が87.26歳、男性が81.09歳でした。50の国・地域で比較すると、女性は3年連続の世界2位、

男性は3位で、世界有数の長寿国と言えます。

参照：厚生労働省 平成29年簡易生命表より

しかしながら超高齢化することで病気やケガなどで痛みを感じる人が増えていきます。下の表は、年齢階級別に自覚症状がある人の割合を示しています。

性・年齢階級別にみた有訴者率（人口千対）

（単位：人口千対）

年齢階級	平成28年		
	総数	男	女
総数	305.9	271.9	337.3
9歳以下	185.7	198.1	172.8
10～19	166.5	162.4	170.7
20～29	209.2	167.7	250.3
30～39	250.6	209.0	291.2
40～49	270.0	224.9	313.6
50～59	308.8	263.0	352.8
60～69	352.8	330.6	373.5
70～79	456.5	432.2	477.2
80歳以上 (再掲)	520.2	499.1	533.2
65歳以上	446.0	417.5	468.9
75歳以上	505.2	480.5	522.5

厚生労働省 平成28年国民生活基礎調査より

10～19歳台で最も低く、年齢階級が上がるにつれて上昇していきます。症状別にみると、男性は「腰痛」が最も高く、次いで「肩こり」、「せきやたんが出る」、女性では「肩こり」が最も高く、



PET-CT装置

PET-CTがんドック予約受付中

「PET-CTがんドック」 ※総合東京病院の来院申込者

通常料金 108,000円 ➡ 優待料金 86,400円(税込)

※「脳検査」を追加の場合は、108,000円(税込)になります。

詳しくは、予防医学課へ

☎03-3387-5462 受付時間/月～土(日・祝除く)
AM 9:00 ~ PM 5:00

特集

「痛み」との上手な付き合い方～ペイン緩和センターって？～

次いで「腰痛」、「手足の関節が痛む」となっており、何らかの症状を感じながら日常生活を送っていることが分かります。

参照：厚生労働省 平成28年国民生活基礎調査より

また多くの痛みはその原因となる病気が改善すると無くなりますが、さまざまな理由から痛みが長く続いてしまい、より強く痛みを感じたり、新しい種類の痛みが加わったりして、社会生活にも支障を来してしまいます。

Pain（ペイン）は日本語で「痛み」を意味します。ペイン緩和センターの役割は、薬物療法や神経ブロックなどの方法で痛みを和らげ、患者さんが仕事や日常の生活がしやすくなるように治療を行うことです。

■取り扱っている症状・病気

ペイン緩和センターではどのような症状や病気の治療を行っているのでしょうか？詳しく見ていきましょう。

主な症状・病気

長引く腰や脚の痛み
 長引く首・肩・腕の痛み
 顔面の激しい痛み（三叉神経痛）
 帯状疱疹の後の痛み
 原因不明の全身の痛み
 頭痛（片頭痛をはじめとした頭痛）
 手術後の痛み、がんの痛み
 失った腕や脚の断端や先端の痛み
 顔面神経麻痺、突発性難聴など

上記のような症状に対して、薬物療法と神経ブロック療法、低侵襲手術療法などによる治療を行います。

○薬物療法

患者さんの痛みにあった薬を見つけて治療します。

○神経ブロック療法

神経や神経の周辺に局所麻酔薬を注射して痛みをなくす治療法です。痛みの伝わる経路をブロックすることで痛みを取り除きます。

○低侵襲手術療法

薬物療法や神経ブロック療法でも痛みが緩和されないときに行います。腰痛に対して脊髄の周りを電気で刺激します。

○その他の治療法

光線療法、認知行動療法、理学療法などがあります。

痛みには天候の変化やしびれて起こるもの、触ることで起こるものなどさまざまなタイプがあります。ペイン緩和センターでは、患者さんのお話を聞いて痛みを評価して適切な治療法をご提案します。心当たりのある方はペイン緩和センターの外来でお気軽にご相談ください。

